

次期環境基本計画の構成（案）

第1章 計画策定にあたって

第1節 計画策定の背景・目的

○計画策定の背景

- ・ SDGs の採択、パリ協定の採択、第五次環境基本計画の閣議決定など
- ・ 現行計画の計画期間の満了

○計画策定の目的

- ・ 「環境行動都市 とよかわ」の実現に向けたパラダイムシフトの必要性、SDGs を意識した計画づくりなど

第2節 計画の位置づけ

○計画の位置づけ

- ・ 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）、地域気候変動適応計画を内包
- ・ 一般廃棄物処理基本計画等の関連計画との整合

第3節 計画の期間

○計画の期間

- ・ 2020 年度（令和 2 年度）～2029 年度（令和 11 年度）

第4節 計画の対象範囲

○計画の対象範囲

- ・ 生活環境、都市環境、自然環境、歴史的・文化的環境、地球環境

第2章 豊川市の環境の現状

第1節 豊川市の環境の現状

○分野別の環境の現状及び課題

- ・ 生活環境、都市環境、自然環境、歴史的・文化的環境、地球環境
- ・ 市の概況
- ・ 市民等意識調査の結果

第2節 現行計画の評価

○現行計画の概要

○現行計画の評価結果

- ・ 環境像 1～5、環境目標①～⑪、重点施策①～③

第3節 次期計画推進の視点

○次期計画策定の基本姿勢について

- ・ 持続可能な開発目標（SDGs）を意識した計画づくり
- ・ 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）との統合

○豊川市が目指す姿の設定にあたって

- ・ 将来像の継承と基礎調査等を踏まえた環境像の見直し

- ・環境像・環境目標の実現を評価する環境指標の検討
- 環境施策及び重点施策の設定にあたって
 - ・環境政策の根幹となる取組の着実な推進
 - ・「緩和」「適応」両輪による地球温暖化対策の推進
 - ・分野横断的な重点プロジェクトの設定
- 環境基本計画の認知度・理解度の向上に向けて
 - ・環境問題を「自分のこと」として捉える場や機会の提供

第3章 豊川市が目指す姿

第1節 基本理念及び基本方針

- 基本理念及び基本方針（環境基本条例に掲げられているもの）

第2節 目指す将来像

- 目指す将来像
 - ・基本は「環境行動都市 とよかわ」を継承する
 - ・サブタイトルを子ども・若者の意見を踏まえて再設定

第3節 環境目標と環境指標

- 環境目標
 - ・低炭素、自然共生、資源循環、安全快適、参加協働に対して設定
- 環境指標
 - ・総合計画をはじめ上位・関連計画との整合性
 - ・アウトカム指標

第4節 施策の体系

- 施策体系図
 - ・分かりやすい施策体系（将来像－環境目標－取組方針－取組－施策－事業）への見直し

第4章 環境目標の達成に向けた具体的な取組

第1節【低炭素】*****

第2節【自然共生】*****

第3節【資源循環】*****

第4節【安全快適】*****

第5節【参加協働】*****

- 取組方針
- 取組
- 施策
- 市民・事業者の行動

第5章 地球温暖化対策の推進

第1節 温室効果ガス排出量の現状

- 温室効果ガス排出量の算定方法
- 温室効果ガス排出量の現状
 - ・温室効果ガス排出量の推移
 - ・種類別温室効果ガス排出量の推移
 - ・部門別二酸化炭素排出量の推移

第2節 温室効果ガス排出量の削減目標

- 温室効果ガス排出量の将来推計
 - ・現状趨勢ケースの将来推計
 - ・対策ケースの将来推計
- 温室効果ガス排出量の削減目標
 - ・基準年度（2013 年度）、目標年度（2030 年度）
 - ・国の「地球温暖化対策計画」に基づき、基準年度を 2013 年度とし、2030 年度の温室効果ガス排出量を基準年度比 26%減少させることを前提とし、将来予測により実現可能性等を踏まえた上で設定

第3節 地球温暖化の緩和策と適応策

- 緩和策
 - ・再生可能エネルギーの利用促進
 - ・区域の事業者・住民の活動促進
 - ・地域環境の整備及び改善
 - ・循環型社会の形成
- 適応策
 - ・気候変動の影響への適応の考え方
 - ・主な気候変動の影響
 - ・気候変動の影響への適応策

第6章 重点施策

第1節 重点施策の考え方

- 重点施策の考え方
 - ・次期計画では、国の「第五次環境基本計画」と同様に、SDGs の考え方も活用し、環境政策を通じて、環境の課題だけでなく、経済や社会の課題をも解決し、環境・経済・社会が統合的に向上されるまちの実現を目指す
 - ・環境・経済・社会が統合的に向上されるまちの実現に向けて、環境面からの対策を講じることで経済・社会面の課題解決にも貢献する事業や、経済・社会面からの対策を講じることで環境面の課題解決にも貢献する事業を重点事業として位置づける

第2節 重点施策の展開（市民・事業者の行動を含む）

- 重点施策
 - ・具体的な内容

第7章 計画推進に向けた方策

第1節 計画の推進体制

○計画の推進体制

第2節 計画の進行管理

○計画の進行管理

参考資料

1 次期計画の策定経過・体制

○次期計画の策定経過

○次期計画の策定体制

・豊川市環境審議会

・庁内環境推進会議

2 豊川市環境基本条例

○豊川市環境基本条例

3 市民等意識調査

○市民等意識調査

4 用語解説

○用語解説

第 1 章 計画策定にあたって

- 第 1 節 計画策定の背景
- 第 2 節 計画の目的
- 第 3 節 計画の期間
- 第 4 節 計画の対象範囲
- 第 5 節 計画の位置づけ
- 第 6 節 見直しの視点と範囲

第 2 章 地域の概要と特性

- 第 1 節 豊川市の概要
- 第 2 節 豊川市の地域特性

第 3 章 豊川市が目指す姿

- 第 1 節 理念と方針
- 第 2 節 将来像
- 第 3 節 環境像

第 4 章 環境目標の達成に向けた取組と施策の展開

- 第 1 節 地球にやさしいまちをつくる
- 第 2 節 自然にやさしいまちをつくる
- 第 3 節 資源にやさしいまちをつくる
- 第 4 節 人にやさしいまちをつくる
- 第 5 節 みんなで取り組むやさしいまちをつくる

第 5 章 重点施策

- 第 1 節 重点施策の役割
- 第 2 節 重点施策の構成
- 第 3 節 重点施策の展開
- 第 4 節 市民・事業者の行動

第 6 章 計画推進に向けた方策

- 第 1 節 計画の推進体制
- 第 2 節 計画の進行管理

参考資料

- 1 環境基本計画策定・見直しの経緯
- 2 用語解説

第 1 章 計画策定にあたって

- 第 1 節 計画策定の背景・目的
- 第 2 節 計画の位置づけ
- 第 3 節 計画の期間
- 第 4 節 計画の対象範囲

第 2 章 豊川市の環境の現状

- 第 1 節 豊川市の環境の現状
- 第 2 節 現行計画の評価
- 第 3 節 環境課題と次期計画推進の視点

第 3 章 豊川市が目指す姿

- 第 1 節 基本理念及び基本方針
- 第 2 節 目指す将来像
- 第 3 節 環境目標と環境指標
- 第 4 節 施策の体系

第 4 章 環境目標の達成に向けた具体的な取組

- 第 1 節【低炭素】*****
- 第 2 節【自然共生】*****
- 第 3 節【資源循環】*****
- 第 4 節【安全快適】*****
- 第 5 節【参加協働】*****

第 5 章 地球温暖化対策の推進

- 第 1 節 温室効果ガス排出量の現状
- 第 2 節 温室効果ガス排出量の削減目標
- 第 3 節 地球温暖化の緩和策と適応策

第 6 章 重点施策

- 第 1 節 重点施策の考え方
- 第 2 節 重点施策の展開（市民・事業者の行動を含む）

第 7 章 計画推進に向けた方策

- 第 1 節 計画の推進体制
- 第 2 節 計画の進行管理

参考資料

- 1 次期計画の策定経過・体制
- 2 豊川市環境基本条例
- 3 市民等意識調査
- 4 用語解説